

第5次行田市総合振興計画 まちづくり指標取組状況報告書

No.	53	指標名	ごみ収集処理について満足している市民の割合	単位	%	5総振ページ	105
策定時		47.9					
H23年度末							
H24年度末							
H25年度末							
H26年度末		48.7					
H27年度末							
5年後目標値 (H27年度末)		55.0					
10年後目標値 (H32年度末)		60.0					
H26末値による 中間評価結果			維持	10年後目標値・変更後 (※ H26又はH27年末で10年後 目標値を達成している場合のみ)			
前期(平成23年度～平成27年度)取組状況							
実施年度	実施内容						
H23～H27	燃やせるごみ、燃やせないごみ、有害物、粗大ごみ、缶ビン類、紙布類の収集を行った。						
H23～H27	市報、広報誌「美しいまち」、HPなどを活用し、市民の意識向上を図った。						
H26・H27	小型家電リサイクル法の施行に対応し、小型家電のリサイクル回収を行った。						
H23・H24・H26・H27	「ごみ問題を考えるつどい」を実施した。(平成25年度は天候不良のため開催中止)						
後期(平成28年度以降)の予定							
<ul style="list-style-type: none"> ・上記事業を継続して実施し、市民満足度の向上を図る。 ・新ごみ処理施設の平成35年度稼働を目標に、本市と鴻巣市及び北本市の3市で構成される「鴻巣行田北本環境資源組合」から、新ごみ処理施設の建設候補地や一般廃棄物(ごみ)処理基本計画が示された。組合で処理するごみ種やごみ処理計画に合わせ、本市におけるごみ収集体制などを検討する。また、一般廃棄物処理に関する計画として、広域化を踏まえてごみ減量化・資源化等の推進も合わせて検討する。 							
備 考							